

# 令和5年度 愛知県津波・地震防災訓練実施要綱

## 1 目的

2011年3月11日の東日本大震災において、津波による甚大な被害が発生した教訓を踏まえ、この地域でも発生が危惧される南海トラフ地震等の大規模地震及びこれに伴う津波を想定し、無線などで住民に避難を呼びかけ、高台や避難場所への避難訓練などを行うことによって、実際に津波が発生した際に迅速な行動ができるよう意識付けを行う。

## 2 日時

2023年11月11日（土）午前9時23分頃から午前9時51分頃まで  
※午前9時23分頃から開会式を実施

## 3 場所

- (1) 開会式会場・津波避難訓練出発地点  
名古屋港ガーデンふ頭 つどいの広場南側（名古屋市港区港町）
- (2) 津波避難訓練到着地点  
名古屋港管理組合本庁舎・港湾会館（名古屋市港区港町1番11号）

## 4 主唱

愛知県防災会議

## 5 主催

愛知県

## 6 参加者

観光客100人程度

## 7 訓練想定

- (1) 想定災害  
南海トラフ地震及び大津波
- (2) 状況  
南海トラフの想定震源域又はその周辺で、マグニチュード9.0の地震が発生。愛知県では、最大震度7を観測し、地震発生直後、気象庁は愛知県外海及び伊勢・三河湾に「大津波警報」を発表した。

## 8 訓練内容

- (1) 名古屋港ガーデンふ頭臨港緑園周辺の観光客が、緊急地震速報とともに、シェイクアウト訓練を実施する。
- (2) 大津波警報とともに、津波一時避難ビルへ向け避難訓練を実施する。

## 9 訓練の中止等について

中止する場合等の判断目安は次のとおりとする。

- (1) 県内の一部又は全域に大雨、洪水、暴風、高潮の警報又は大雨、暴風、高潮、波浪の特別警報、「伊勢・三河湾」又は「愛知県外海」における津波警報又は特別警報（大津波警報）のいずれかが発表され、かつ、県内の一部又は全域に相当規模の災害が発生した場合又は発生するおそれがある場合。
- (2) 南海トラフ地震臨時情報が発表された場合。
- (3) 県内で震度5弱以上、又は名古屋市で震度4以上の地震が発生し、かつ県内の一部又は全域に相当規模の災害が発生した場合又は発生するおそれがある場合。
- (4) 北朝鮮による弾道ミサイルとみられる飛翔体の発射情報がJアラートにより愛知県に伝達され、かつ県内の一部又は全域に相当規模の災害が発生した場合又は発生するおそれがある場合。
- (5) 大規模事故等の発生、気象状況により、一部の訓練内容を変更又は中止することがある。

# 令和5年度 愛知県津波・地震防災訓練実施計画

## 1 日時

2023年11月11日（土）午前9時23分頃から午前9時51分頃まで  
 ※午前9時23分頃から開会式を実施

## 2 場所

- (1) 開会式会場・津波避難訓練出発地点  
 名古屋港ガーデンふ頭 つどいの広場南側（名古屋市港区港町）
- (2) 津波避難訓練到着地点  
 名古屋港管理組合本庁舎・港湾会館（名古屋市港区港町）

## 3 訓練参加者

観光客100人程度

## 4 実施細目

時間	場所	項目	内容
9:23 ～ 9:25	つどいの広場南側	開会式	愛知県知事挨拶
9:26 ～ 9:29	つどいの広場南側	訓練説明	訓練想定・概要を説明
9:30 ～ 9:31	つどいの広場南側	シェイクアウト訓練	緊急地震速報の放送とともに、シェイクアウト訓練を実施する。
9:32 ～ 9:43	つどいの広場南側→ 名古屋港管理組合本庁舎・港湾会館	津波避難訓練	大津波警報の放送とともに、各自が津波避難訓練を実施する。
9:44 ～ 9:51	名古屋港管理組合 本庁舎・港湾会館	講評	愛知県知事挨拶

## 5 避難経路

